

○会長挨拶

新年になりまして初めての協議会です。よろしくお願いいたします。教員の勤務負担を増やさないということで、土曜日開催。コロナの波は、減少傾向だが、死亡者は増えている。春にはインフルエンザ並みの扱いになるとの報道もある。コロナがなくなるわけではない。学校としては両方への対応が必要。円滑な進行をよろしくお願いいたします。

◎校長挨拶

寒い中、お集りいただきありがとうございます。皆様が健康で希望をもち過ごされることをお祈り申し上げます。中野の公園で餅つき大会の実施の看板をみた。子供は楽しくすごすのだろうと思った。学校でも校外学習ができるようになった。お台場のほうにいった。5学級だと受け入れ先が半分にしてほしいということも。保護者の弁当を嬉しそうに食べている姿もあった。3学期10日から始まった。「1富士2鷹3なすび」の初夢の話をお子供たちに行った。年度末に向け、今年度の反省をして来年度の教育課程へ生かしていきたい。

○保健発育状況について（資料配布）

・コロナ禍では、男子の体重増加があったが、今は例年なみ。アレルギー疾患の児童数について。視力について。全体的に1.0未満の児童が増えてきている。新1年が50%以上と増えてきている。6年は80%が、1.0未満と増えている。歯科検診の結果について、保健室への来室状況について（けがの内容や状況について）、感染症による出席停止の状況について、欠席状況について。視力低下については生活指導部とも相談して行っている。GIGAスクール構想の影響もあるかもしれない。野外活動の推進やスマホの制限など家庭との連携も。

土志田：家庭で制限する目安は？子供たちにも話しているのか。

→30分使用で30分休む、1時間使用で1時間休むなど。20、20、6（20分使用、20分休む、6m先を見る。）など。外国では6フィート。子供たちは具体的な時間などの指導をしている。

○第2学年の学習状況の様子

・4月からの様子について…1年生を迎える会、消防写生会、スポーツフェスティバル、幼保小交流会「ミニスポーツフェスティバル」、2学期の様子…遠足「都立高井戸公園」、町探検、生活科見学「多摩動物公園」学習発表会「スイミー」、かけ算九九、3学期の様子…書き初め（硬筆）、2年でまとめをしっかりと行い、3年生につなげていきたい。

青木：先日、読み聞かせに行った。子供たちの成長の仕方が様々。苦労しているのでは。遠足への引率にはボランティアの活用は？

→遠足は、教員が6名以上で引率した。道路を歩くとき、列で歩く、人の話を聞くときのマナーなどの指導が、コロナ禍で回数が少なくなった影響があり、繰り返し指導が必要になった。子供たちへ必要に応じて指導を繰り返ししている。発達差については、考慮しながら指導している。子供たちの力も生かして指導している。ボランティアをしてくださる人を探すことが難しい。学校支援本部にも助けていただいている。

内藤英夫：2～3年に進級するにあたり、良い面もあるだろうが、ネガティブな面もあるのか。

→人と比べて悲しむなどの感情が、ネガティブな面かもしれない。保護者会等でも伝え、自分の良さを生かしていけるよう伝えている。

鬼澤：生活経験から学ぶ、アクティブラーニングにつながる。続けてほしい。

○学校自己評価および学校関係者評価について

○地域・関係団体から

- ・区民センターから、2月4日：防災フォーラムを実施。センターの体育室で10～12時まで。講演を実施。3月4日（土）狂言会を2時から実施。お時間のある方は御参加ください。
- ・地域とともにある学校づくり推進フォーラム2022アワードについて

・教職員・PTA への活動について（新聞記事より）

会長：部活の問題等もある。いろいろな事務が増えている。国でも35人学級などの措置も行っているが、現場の負担が減っていない。

蘆塚：クラブ活動の関わりもどくなるのかもある。

会長：人数の問題もあると思う。大人、社会がどのように支えるかが課題。

○CS 次回は、2月18日（土）午後3時～校長室にて